

# 被災合唱隊招き発表会

## 元気な歌声、笑顔取り戻して



東日本大震災で被災した宮城県石巻市の「石巻少年少女合唱隊」が23、24日に御殿場と三島市内で、震災後初となる発表会に臨む。三島市のみしまプラザホテルとNPO法人グラウンドワーク三島が、クリスマスのチャリティコンサートとして発表の場を企画し、同合唱隊の児童と親ら約40人を招く。県東部の地元児童合唱団も共演し、応援の思いを歌に込める。

### 23日御殿場、24日三島 県内児童も共演

同合唱隊代表で指導者の千葉美貴子さんは「子どもたちは富士山とコンサートを励みに練習を頑張っている」と話す。震災直前の3月6日の定期演奏会でミュージカル「くるみ割り人形」を上演した後、練習場所も発表の機会も失った。

面の打撃を振り返る。夏ごろ三島側から発表会の提案を受け、皆で目標に向けて頑張ってみようと呼び掛けた。「子どもたちはいまだ地震におびえ、津波が押し寄せてきた川を怖いというが、笑顔と歌声を取り戻しつつある」(千葉さん)。

開演日時は御殿場高  
原時之栖へ電0550  
(87)3700が  
23日午後5時半、みしまプラザホテルへ電055(972)2121が24日午後5時。

震災直前の定期演奏会でミュージカルを上演した石巻少年少女合唱隊  
11月30日、石巻市内(千葉さんより提供写真)